



2020年2月10日

各 位

会社名 株式会社共和コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 宮本 和彦
(コード番号 6570 東証第二部)
問合せ先 取締役経営企画室長 澤田 亮
(TEL. 026-227-7712)

第三者委員会の調査期間延長に関するお知らせ

当社は、2020年2月3日付「当社における不適切な取引の判明に関するお知らせ」で公表しましたとおり、当社と、当社の取引先である株式会社アーネスト（大阪府大阪市、以下「アーネスト」という。）との取引の一部において架空循環取引の疑義が生じたことから、当社と利害関係を有しない外部の専門家から構成される第三者委員会を設置し、調査を進めて参りました。

当社は、第三者委員会の調査期間として2ヵ月程度を見込み、2月13日を目処に第三者委員会からの調査報告書を受領する予定でございましたが、本日、当該第三者委員会より、調査対象の拡大等の追加調査に時間がかかり、調査報告書の提出が遅延する旨の申し出がありましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 第三者委員会の調査期間が延長される理由

第三者委員会の調査により、当社と当社取引先であるアーネストとの間の中古アミューズメント機器販売において、調査の過程で当社において架空循環取引が存在する等の事実が判明しました。当社は、当社とアーネストとの間に架空循環取引が存在することが認められた以上、当社の決算に与える影響を明確にする必要があると判断し、当該影響額を算定するために、第三者委員会による追加の拡大調査を依頼することとしました。

具体的には、本事案が発生した部署の過去約5年間の全取引について、架空循環取引の有無を調査するため該当する取引先への調査を実施します。

また、商品の保管先である倉庫会社へのヒアリングによる在庫の移動等取引の実態調査、及び当社社員のその他の不適切な行爲がないかのヒアリングを実施する予定であります。

さらに、当社役員、社員のフォレンジック調査対象者を広げて実施予定です。

以上により、当初想定していた2月13日までの調査期間を延長し、調査を継続することと致しました。

なお、現時点では、当社がアーネストを架空循環取引に利用したという事実は認められて

おらず、当社社員が架空循環取引に関与した事実も認められておりません。また、アーネスト以外の取引先と当社との間に、架空循環取引の存在は認められておりません。

2. 今後の見通し

当社は、第三者委員会による追加調査の実施及び報告書の作成の目処として、1ヵ月程度を見込んでおります。なお、当該第三者委員会の調査結果受領後、当社は速やかに結果を開示致します。

3. 業績に与える影響について

第三者委員会の追加調査結果が当社業績に与える影響は精査中であり、今後、業績予想の見直し等が必要であると判断した場合は速やかに開示致します。

株主・投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をお掛けしますこと、改めて深くお詫び申し上げます。

以上